

新県庁舎のコンセプト

新県庁舎という大規模なファシリティ構築を通じて長崎県が実現したかったこと

長崎県が目指す姿

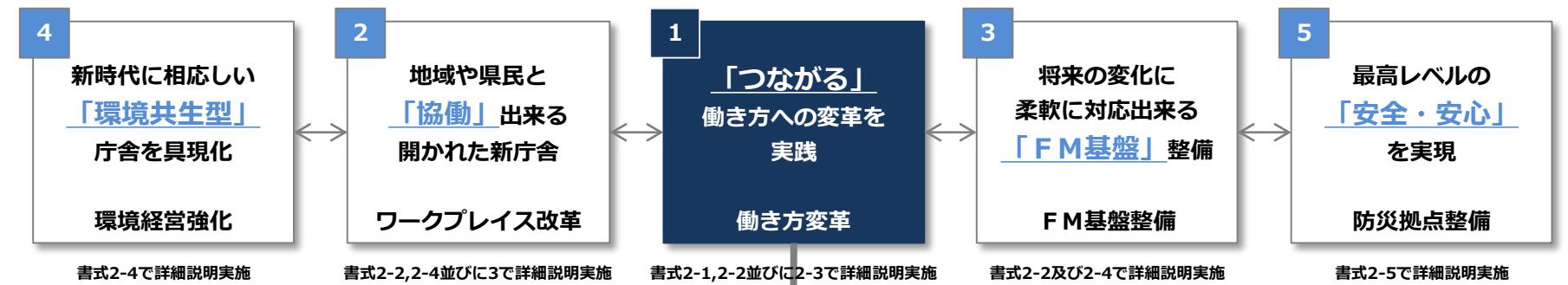
県民と共に**新しい時代を切り拓く**！ その為に地域経営の責任者として**「組織の総力」**を挙げて業務を実施し、具体的な成果を県民に還元する



長崎県新庁舎概要
 事業費：433億円
 規模：行政棟（地上8階）／議会棟（地上5階）／駐車場棟（地上3階）／警察棟（地上8階）
 延床：行政棟（46,718㎡）／議会棟（6,699㎡）／駐車場棟（11,639㎡）／警察棟（21,726㎡）

新県庁舎の基本理念

長崎県職員スピリット（※）を体現し**「県民と共に新しい時代を切り拓く」**庁舎づくり



旧庁舎が抱えていた構造的な重要課題

- 1953年竣工であり震度6強の地震で倒壊又は崩壊する危険性が高く**「地域の防災拠点としての役割を果たすことが出来ないリスク」**が極めて高かった。
- 度重なる増改築或いは拠点配置を繰り返してきたことにより、老朽化、分散化、狭隘化による業務効率が低下し**「十分な県民サービス機能が発揮しにくい状況」**が続いていた。

課ごとに仕切られた環境（閉ざされた環境）

- ✓ 他課の様子が分かりづらい、情報が入りづらい
- ✓ 自部門のことにのみ意識が向きやすい（部分最適）
- ✓ 来庁者との打合せも課内で行う為、セキュリティが曖昧
- ✓ 消耗品管理や複合機管理等の庶務業務が課ごとに存在する
- ✓ 区切られた空間の為、書類や荷物などを溜めこみ易い
- ✓ 組織変更や人員増減の為に、変更コストがかかる
- ✓ 課ごとの割当面積がアンバランスになり易い
- ✓ その他



旧庁舎における働き方の重要課題

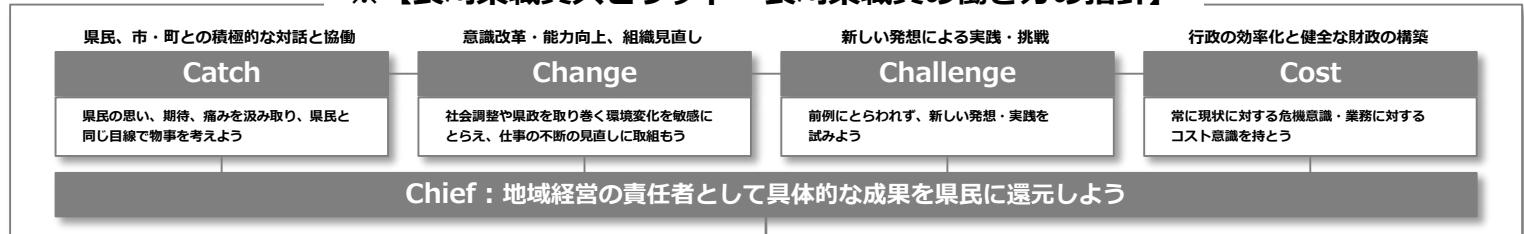
知や情報の連動が起りにくい働き方

- 職員同士が**つながる機会が乏しい**
- 視野が狭くなり**易くアイデアが出にくい**
- 課内で業務が完結し**易く組織力が活かしきれない**
- 他部門の様子が**情報に分らない**
- 自席に籠もりがちで**外部との繋がりが持ちにくい**
- 世の中の最新情報に触れる機会が**ほとんど無い** 他

新県庁舎に向けた働き方のありたい姿（コンセプト）

「つながる働き方」へ向けた変革

※【長崎県職員スピリット=長崎県職員の働き方の指針】



組織の総力を挙げる為に求められる**「つながる働き方への変革」**に向けた具体的な4つのテーマを定義



新県庁舎ワークプレイスコンセプト：オープンフロアを基本とする**「つながるBA（場）」**の全庁展開



長崎県に相応しいファシリティ構築に向けた取り組み

約9年の期間をかけて全職員を巻き込んだ変革プロセスを実践

1. 県庁内外の様々な知見・ノウハウを結集

プロジェクト体制図 (略図) ※組織名称はH30年3月時点



2. 約9年に亘り、常に建物とワークプレイス計画が連動したプロジェクトプロセスを実践



3. 「つながる働き方」& 「つながるBA(場)」の具現化に向けてパートナー企業と全職員を巻き込んだプロジェクト運営を実践

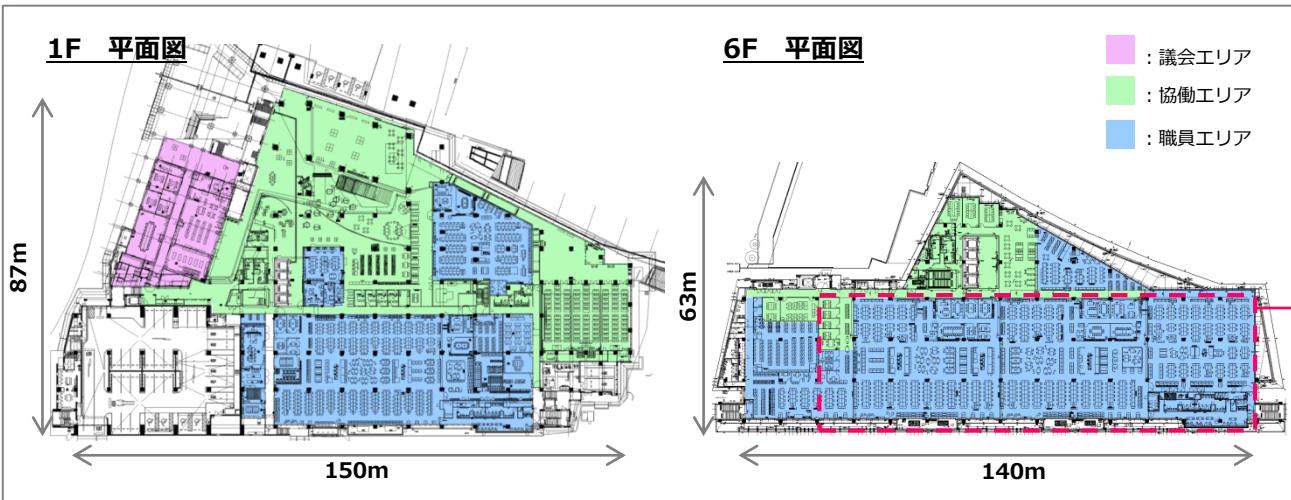
※以下代表的な検討場面を抽出



新県庁舎の成果（一部）

新県庁舎というファシリティを通じて生まれ始めた成果

協働エリアを中心に「外部とのつながり」を強化



外部とつながる協働エリアの構成比率 **300%UP**

※建物全体における「来庁者利用エリア：職員専用エリア面積比」＝「旧庁舎 1：9」⇒「新庁舎 3：7」に変化

外部とのつながりを強化する為の代表的な施策

県民を始めとする来庁者が気軽に立ち寄り、価値のある時間を過ごすことを考え、協働エリア内に様々な用途・施策を展開

協働エリアを象徴するシティーホール

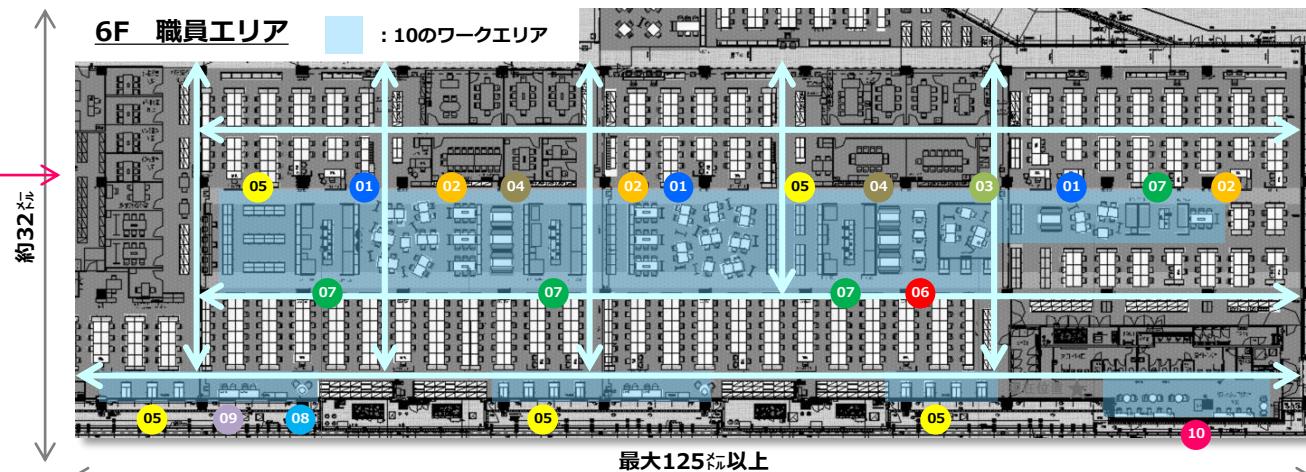
行政棟1階エントランスは1階～4階迄の大規模吹抜けによる一体感がある空間となっており、4階迄の各協働エリア全体が境界無く相関したアクティビティが認識出来るよう計画



オープンプローアを基本とする「つながるBA（場）」の具現化

「選択可能な10のワークエリア」構築により「つながる場」の構成比率 **150%UP**

※執務エリアにおける「執務席エリア：コミュニケーションエリア面積比」＝「旧庁舎 8：2」⇒「新庁舎 7：3」に変化



選択可能な10のワークエリア

つながるBA（場）の象徴となる「選択可能な10のワークエリア」は1～7階の各ワークスペースに職員が選択し易いよう各所にバランス良く配置



コミュニケーションを促し「つながる働き方」加速させる為の工夫（一例）



つながる働き方への変革に対する現時点の成果（一例）

職員満足度 **116%向上**

移転前50%⇒移転後58%

ペーパーレス化（文書削減） **50%実現**